

ご挨拶

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、私どもの活動へ格別のご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

この度、2024年5月18日（土）に、日本赤十字看護大学（渋谷区広尾）にて「第13回日本ノルディック・ポール・ウォーク学会学術大会」を開催する運びとなりました。

本学術大会は、「ノルディックウォーク及び水中ポールウォーキングの学術的情報の公開、討議を通じて、障がい者・高齢者を含む全ての人々の生活の質の向上に寄与すること。」を目的とし、毎年、ノルディックウォークを中心とした各種運動療法の発展を求める各分野の専門家や運動療法の指導員が集い、情報交換をおこなうものです。

第13回を迎える次回学術大会は、日本赤十字発祥の地にちなんだ日本赤十字社医療センターキャンパス内の日本赤十字看護大学で開催されることとなりました。メインテーマは、「ノルディックウォークの医療における有効性とさらなる発展-臨床ノルディックウォーク学の確立を目指して-」、といたしました。

全日本ノルディック・ウォーク連盟の皆様方におかれましては宮下充正会長のご指導の下、常に本学会と共に広く国民の健康年齢の延伸に寄与出来ることを願ひ活動いただいているものとお察し申し上げますが来るべき第13回学会につきましても多くの公認指導員の皆様方にご参加いただき更なるノルディック・ウォークの発展へと繋げていただきたく御願ひ申し上げます。

末筆ながら、貴連盟の益々のご発展をお祈り申し上げます。

謹白

2023年10月吉日

第13回日本ノルディック・ポール・ウォーク学会学術大会大会長

久野木 順一

(日本赤十字社医療センター脊椎整形外科顧問)